



特定非営利活動法人 Arts Planet Plan from IGA

# アトリエニュース

〒518-0205 三重県伊賀市伊勢路字青山1381-77 Tel (186-)0595-53-1077



[2011. 12. 10 発行 編集担当: 石津 勝]

未曾有の大災害が起きてしまった今年も、残す所あと僅かとなりました。自身の日々の行動が、まわりの人々の命を輝かせることに少しでも繋がっていければと、柄にも無く真剣に考えたりします。

来年以降も APPfI へのご参加、ご支援の程、引き続きよろしくお願い致します。

今回は、『11「風と土のかたち」展や香川県高松への研修旅行、竹細工の実技講習会の報告などを中心にお届けします。

## ‘11「風と土のかたち」展の報告です！

お陰様で、出品者 62 人、作品点数約 100 余点の充実した展覧会を開催することができました。

地元のケーブルテレビやFM、各新聞社等にも報道・掲載され、遠くは京都や大阪など、遠方からの方々も含め、地元の伊賀市や名張市からも多数のご来場を頂きました。

伊賀地域（伊賀市、名張市）在住の作家の方々の絵画、彫刻、染織、陶芸をはじめとした作品群、地元の矢持地区の木工旋盤の同好会の方々の作品、「風と土のふれあい芸術祭 -Artist in Residence at IGA-」の参加作家、学生ボランティアや各種講座の講師や協力者の方々の作品、そして芸術系 NPO 法人としての本法人会員の多種多様な作品など、多くの方々の出品を得て、旧矢持小学校校舎の廊下、和室、普通教室、図工室、音楽室などを使用し、素敵な作品達が語りかけてくる生き生きとした展覧会となり、ライブペインティングも初めて登場しました。

また、本法人主催の竹工芸-蕎麦ざるづくりの公開実技講習会、地元の「家具の音楽」のワークショップ、間伐材クラブの震災復興支援-ハンガーづくりや「照々庵」のお茶席などもあり、来場者に大変好評でした。

作品の内容についても、ご観覧頂いた多数の方々から、水準の高い作品群であるとのお声や、回を重ねるごとに充実、向上しているとの評価も多く頂きました。まだまだ本展覧会の可能性を広げることができます。教室一室を使用したインスタレーションや大規模な屋外展示、屋台等の登場も今後に期待したいものです。

(「風と土のかたち」展担当: 石津 勝)



三階図工室の展示風景



二階普通教室の展示風景



ライブペインティングのメンバー+α



山桜のスプーンのワークショップ

## 2011 年度 研修旅行 [香川県高松方面] を終えて…

11月26日(土)~27日(日)の日程で香川県高松方面へ10名の参加で行きました。イサムノグチ庭園美術館やジョージナカシマ記念館では、洗練された作品群に言葉では言い表せない強い感動を覚え、感銘をうけました。香川県漆芸研究所・石の民俗資料館・栗林公園・ストーンミュージアム・菓子木型の市原氏も訪ね、充実した二日間でした。

高松に在住し作家活動をされている、後藤健吉(漆芸作家)・朝子(人形作家)ご夫妻には色々ご紹介いただき、また懇親会にご参加いただき、お話を伺うことができました。ご紹介のうどん店では、おいしいうどんで満腹、笑顔いっぱいでした。盛りだくさんの行程を小谷氏・石津氏の安全運転で巡ることができ、参加者の笑いの絶えない明るい楽しい旅行であったことを嬉しく思い報告いたします。

(研修旅行担当: 藤田 邦子)



栗林公園で記念写真



公園で出会ったイサムノグチの遊具



ジョージナカシマ記念館の前で…



木型にまつわる面白い話を伺う

## 創立 10 周年記念事業について

2002 年 5 月に旧青山町で発足した本 NPO 法人も 10 年目の節目の年を迎えることができました。これも一重に、皆様方の協力の賜物と感謝致しております。2004 年 11 月の平成の広域合併で伊賀市となり、地域の様相も徐々に変化してきており、隔世の感があります。社会や時代の変化と同様に法人の活動も多種多様となり、広がりや深まりが出てきたように感じます。様々な場面で法人の活動を紹介する機会も増え、口頭でその内容を伝えるのが難しくなってきたところです。事務局会議で、10 周年事業の話題が挙がった際、形のあるもので法人の存在を伝えることのできるものを作ってはどうかという提案がありました。そこで「ものづくり、まちづくり、ひとづくり」の基本コンセプトに基き、様々な活動を視覚的に伝えるパンフレットを作ることになりました。文字情報は事務局員全員で協議し、デザインは村瀬氏を中心に検討して頂き、立派なものができ上がりました。今回の研修旅行でも、行く先々で本法人を紹介するのに大変重宝しました。携わって頂きました皆様、本当に有難うございました。会員の皆様も、是非ご活用ください。

(法人代表理事：森田 耕太郎)

### 【法人パンフレット作成の報告】

#### 「きっかけは...何？」

この度の創立 10 周年記念の一環として法人紹介パンフレットの制作に関わりをもたせてもらいました。本年度から事務局員のひとりとして、いじられ役を一手に引き受けております...? 村瀬です。よろしくお願い致します。森田氏とは、柏原ビエンナーレ作家会でお知り合いになり、今に至っております。それらの事はいずれまたこの紙面をかりてお話しするという事で...

#### 「何もないところから...うまれる。」

法人にはウェブ媒体がもうすでに構築されていましたが宣伝ツールとしてのパンフレットはありませんでした。手軽に渡せて活動内容が一目でわかるものを制作しようと言う事になり A4 サイズの巻き 3 つ折りの形態で法人コンセプトや写真を何枚か掲載することになりました。基本コンセプトや元写真を事務局で選定し、レイアウトしました。いいものできたと思います。これからも 15 年、20 年と歴史を積み重ね、機会をみて改訂版をつくってみたいと考えています。また、その時はみなさんご協力お願い致します。

森田氏、石津氏、道中氏、田井氏、高橋氏、名嘉真氏、他の事務局の皆様のご協力なくては、このパンフレットの完成はなかったと思います。ありがとうございました。

(広報担当：村瀬 浩)

## 第 2 回実技講習会「竹工芸-蕎麦ざるづくり」の報告です！

昨年の「竹籠づくり」に引き続き、竹工芸の第二段「蕎麦ざるづくり」です。今回は、講師として岐阜県から朝日暢昭氏をお招きし、始めに竹や編み方についての簡単な講義を受けた後、竹割り、ひごづくりの体験をしました。ひごづくりは、頭で考えるようには手は動きませんが、少しずつコツがつかめると同時に、あらためて職人さんの手技のすごさを感じました。午後はメインの蕎麦ざるづくりに取り組み、夕方には全員がマイ蕎麦ざるを完成させることができました。

展覧会期間中に行なったオフ会では、早速作った蕎麦ざると昨年給付けたマイ蕎麦猪口を使って、手打ち蕎麦を美味しくいただきました。尚、来年 2 月には第 4 回実技講習会として、金工で錫（すず）の打ち出し小皿を制作します。

詳細は追ってご案内します。どうぞお楽しみに。

(第 2 回実技講習会担当：田井 佳子)



受講者の完成作品



細やかな説明を聞く受講者



子供さんもざるづくりに挑戦



展示された朝日さんの作品

## 穴窯焼成の追加募集！

二年がかりで薪割りを行ない着々と準備をしていた穴窯焼成を、いよいよ来春 3 月に行ないます。窯の容量に未だ余裕がありますので、今からでも参加される方（焼成作品のみの持込も歓迎）を追加募集致します。今後（来年）の日程は下記のとおりです。奮ってご参加ください。

【作陶会】：1 月 15 日・2 月 12 日、【焼成作品持込】：2 月 12 日・3 月 11 日、

【窯周辺準備】：3 月 11 日、【窯詰め】：3 月 24 日・25 日、【窯焚き】3 月 27 日～4 月 1 日、

【窯出し】4 月 15 日

(自主活動グループ担当：石津 勝)



## 会費納入のお願い & 皆さまのご意見お待ちしております！

★年度末が近づいています。恐縮ではございますが、会員の皆様の中で未だ入金されていない方は年会費の納入をお願いします。

郵便口座：00890-1-106346 NPO アーツプラネットプランフォームイガ

「ゆうちょ銀行」で直接お振り込みいただく場合には、すでに送付済みの振込用紙をご使用いただくか、上記の口座にお振り込みをお願いします。また、「ゆうちょ銀行」へ他の金融機関より振り込みができるようになりましたので、その場合は、下記の口座にお振り込みください。よろしくお願い致します。(郵貯カードでの振込は手数料不要です。)

ゆうちょ銀行 金融機関コード 9900 店番 089 店名 ○八九店(ゼロハチキウ店)

当座 0106346 アーツプラネットプランフォームイガ